

令和7年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立御園中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・歌唱、器楽の活動に意欲的に取り組む姿勢は各学年で定着してきている。
- ・音楽の良さや美しさを聴き取り、自分の言葉でその良さや美しさを表現しようとする力も身に付き始めている。
- ・主体的に音楽に取り組む姿勢が身に付いてきている。

(2) 課題

- ・歌唱、器楽の技術向上のために、個々の技術に応じた練習方法の取得。
- ・音楽の基礎知識、読譜力、表現力の定着及び向上。
- ・音楽を愛好する心情の一層の充実。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

学習効果測定未実施のため、授業の様子や小テスト、定期テスト等の結果をもとに、分析・授業改善を行う。

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・小学校での学びには個人差があり、個別指導が必要な生徒もいる。 ・歌唱では手本となる演奏を聴いて歌い、器楽は範奏演奏を聴いて演奏しようとする姿勢は備わっている。	・音楽の良さや美しさに気づき、自分の言葉で思いを表そうとする。 ・それぞれの曲にふさわしい演奏をしようとする。	・授業開始時にその時間の目標を設定し、練習に取り組もうとする。 ・手本となる演奏を聴き、積極的に歌い、工夫して演奏をしようとする。 ・振り返りを行う。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基礎知識については、1年次の学習が身につき始めている。 ・音符の長さを守って歌ったり、楽器演奏したりする。歌唱器楽ともに反復練習することが身についている。 ・楽譜の読み取りが正確にできるよう取り組んでいる。	・音楽の良さや美しさに気づき、自分の言葉で表す習慣が身についてきている。 ・それぞれの曲の良さや美しさに気づき、ふさわしい演奏をしようと積極的に工夫して取り組む。	・授業開始時にその時間の目標を設定し、課題解決出来るよう授業に取り組む。 ・手本となる演奏をよく聴いて、積極的に工夫して演奏をしようとする。 ・振り返りを行い、自己の課題に気づき、克服する方法を考える。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・1年2年で身に付けた音楽の基礎知識を生かして演奏しようとしている。 ・歌唱や器楽演奏において表情豊かに演奏しようとする。 ・楽譜を正確に読み取り、よりよい演奏を目指す。	・音楽の良さや美しさに気づき、それらを自分の言葉で表す習慣が定着してきている。 ・曲にふさわしい表現をするために仲間の演奏からも学んだり、仲間と協力してよりよい演奏を目指そうとする。	・授業開始時の目標設定は定着し、目標に向かって積極的に取り組もうとする。 ・自分の演奏について、よりよいものにしようとする姿勢を持ち続け、仲間と協力し工夫して授業に取り組もうとしている。 ・振り返りを表現に活かす。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・歌唱ではボイストレーニングや階名唱、リコーダーは指使いを正確に覚え、タンギングを伴った演奏が出来るよう支援していく。	・歌唱では楽曲の特徴を踏まえて声を出すことが出来るように、器楽では美しい音を出すことが身につけられるように支援していく。	・毎時間の目標を設定し、歌唱器楽演奏に積極的に取り組み、集中して表現するよう支援していく。 ・手本となる演奏から学び、自分の演奏に活かす。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・1年次に身に付けたに階名唱やリコーダーのタンギングを用いた基本奏法を活用して、個々の技術向上を目指す。必要に応じて個人指導を行う。	・音楽の良さや美しさについて自分の言葉で表現できるようさらに支援していく。 ・歌唱及び器楽演奏の取り組みで、音符の長さを守って演奏できるよう反復練習や、仲間の演奏の良いところを自分の演奏に生かす工夫や方法を示す。	・演奏している曲や鑑賞している曲の美しさを感じ取り愛好する心情を養う。 ・よりよい演奏を目指すために仲間の演奏から良いところを学び協力し合いながら演奏する姿勢が身につくよう、支援していく。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・これまでに身に付けた技術を生かし、豊かな表現力を持った聴き応えのある演奏を目指させる。仲間の演奏から学び互によりよい演奏を表現に結びつけていくとともに、音楽を愛好する心情を養う。	・音楽の良さや美しさをその背景となる歴史や文化と関わらせながら、自分の言葉で表現できるよう支援する。 ・歌唱及び器楽において、表情豊かに演奏したり、仲間とともに学びあい、よりよい演奏表現を目指す。	・これまでに身に付けた授業規律を継続させ、主体的に授業に取り組めるよう支援を継続させる。 ・豊かな歌唱表現や、器楽演奏における美しい音色の探求に取り組み、集中して表現するよう支援していく。